

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）						⑤ 実績値及び令和6年度事業効果						⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開			
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標				指標値	単位	目標年月	実績値						令和6年度 事業効果	事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
									令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				令和5年度	令和6年度									
1	多様な人材の連携の場づくり （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	-	-	1,000	959	997	800	指標①	連携の場参加者人数（年間）	40	人	R8.3	-	-	24	40	57	17	地方創生に効果はまだこれから	地方創生に効果的であった	前年度の比べてまちづくりサロンの参加者数は少なくなっているものの、参加者の満足度は高い。サロン参加者が他の会議の委員として参画していることから、人材としても育ててきている。志援協会を活用し、町外者とのネットワークを構築して関係人口の増加を図りたい。	事業の継続	6年度はプリコラージュ（寄せ集めて自分で作る）をコンセプトにサロンを2回実施。参加者数は少ないものの参加者の満足度は高いものになった。 7年度は毎月1回開催して、参加者の拡大を図り、対話・交流の場の拡充を進めていく。		
指標②																										
指標③																										
指標④																										
指標⑤																										
2	地域おこし協力隊の活用 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	3,790	3,842	3,142	6,804	7,873	7,986	指標①	地域おこし協力隊の着任数（累計）	6	人	R8.3	2	3	4	5	5	5	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	2名の協力隊が熱心に活動しており、関係者の来町や移住につながった実績が認められる。また文化の掘り起こしを目的とした冊子も作製されるなど、町の魅力を住民自身が感じられる活動も行われていた。ただし、評価時点で隊員が不在のため、新たな地域おこし協力隊を任命し、地域活性化等を図りたい。	事業の継続	行政とは違ったアプローチによる協力隊員の活動は、地域力の維持・強化等に有益であるため、必要な分野において活用していくことが望ましい。また、地域にとって見守り等の必要な活動を行っている集落支援員を追加する。		
指標②																										
指標③																										
指標④																										
指標⑤																										
3	地域活動参加への啓発 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	1,487	0	0	1,818	984	1,507	指標①	特色ある地域づくり事業実施数（累計）	30	事業	R8.3	16	16	16	19	19	20	地方創生に非常に効果的であった	地方創生に効果的であった	特色ある地域づくり事業は、1件が新規採択され、4件の継続事業も予定どおり実施できている。本事業により地域住民の連携が強化され、郷土愛の醸成にもつながっているので、引き続き事業を推進されたい。	事業の継続	新規事業は1件採択され、継続事業は予定通り実施できた。優良事例の周知・広報や他地区への横展開などを推進し、地方創生につなげていきたい。		
指標②																										
指標③																										
指標④																										
指標⑤																										
4	自主防災体制の充実 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	—	—	—	—	—	—	指標①	地区防災計画策定（累計）	11	計画	R8.3	—	1	0	0	0	0	地方創生に効果はまだこれから	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	災害対応における自助共助の観点から事業継続が望ましい。一例として地区との相談により、地区防災計画ひな形を利用した計画作成でマニュアル等を参考とする作成を支援する。		
指標②																										
指標③																										
指標④																										
指標⑤																										
5	勝央町見守りネットワーク（仮称）の構築 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる、⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	総務部	-	-	129	0	0	0	指標①	見守りネットワークの構築	令和3年度までに構築	-	R4.3			構築済	事業者拡大	-	事業者拡大	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	【見守りネットワーク事業】 情報提供、協力体制の継続により有事に備える。		
指標②	防犯・交通安全体制に対する満足度アンケート	30	%	R8.3		19.7	-	-	-																	
指標③																										
指標④																										
指標⑤																										

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）						⑤ 実績値及び令和6年度事業効果						⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業における重要業績評価指標（KPI）				実績値						令和6年度 事業効果	事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
													指標	指標値	単位	目標年月	令和元年度	令和2年度						令和3年度	令和4年度
6	勝央町ぐるっと筋力アップ教室推進事業 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる、⑤ひとがいいききと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	健康福祉部	-	39	0	0	0	0	指標①	ぐるっと筋力アップ教室の開設箇所	27	箇所	R8.3		23	23	23	23	22	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	令和5年度と比べ、開催地区の減少はあったものの、健康ポイント対象になったこともあり、参加延べ人数は増加している。社協、包括だけではなく、勝央苑の協力もあり、長年継続している地区に対してもフォローを行っている。今後も活動を見守りながら継続していただけるよう支援していく。	
									指標②					延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数						
									指標③					(6,838人)	(4,292人)	(4,728人)	(5,544人)	(6,110人)	7703人						
									指標④																
									指標⑤																
7	新規就農促進事業 （②勝央町で安心して働けるようにする）	産業建設部	200	190	570	355	600	945	指標①	新規就農者数（累計）	11	人	R8.3	3	4	5	8	11	14	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に有効であった	事業の継続	勝央町の農業の健全な発展と活性化を図るため、新規就農者の確保・育成は今後も必要と考えられるため、事業を継続し、町も支援を行っていく。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
8	耕作放棄地の解消 （②勝央町で安心して働けるようにする）	産業建設部	0	0	0	0	0	0	指標①	耕作放棄地の解消面積（累計）	43	ha	R8	99	102	104.3	106.8	109.3	110.2	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	中山間地域は担い手が手付けにくいため、地域全体で考えていく必要がある。農業者の高齢化が進んでいるため、若い人材をどのように取り込むかが重要となってくる。担い手の発掘等に尽力されたい。	事業の継続	耕作放棄地の減少に一定の効果が見られるため、美作県民局、勝英土地改良区、農地中間管理機構と連携し、引き続き支援を行っていく。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
9	創業支援事業 （②勝央町で安心して働けるようにする）	産業建設部	161	163	163	163	163	163	指標①	創業支援相談件数（年間）	10	件	R8.3	5	10	7	10	8	16	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に有効であった	事業の継続	商工会と連携した創業セミナーを実施し、複数名の参加者がセミナー後も商工会の経営指導員や講師を務めた中小企業診断士等と創業に向けた相談を行うなど、継続的な支援が出来つつある。今後も町だけではなく、商工会を中心とした関係機関とフォローアップ体制の強化を図っていく。	
									指標②	創業者数（累計）	10	件	R8.3	5	7	9	12	15	15						
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
10	高校生等と地元企業交流事業 （②勝央町で安心して働けるようにする、③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	0	0	0	0	0	0	指標①	美作地域高校生の美作地域就職率	75以上	%	R8.3	71	67	71	69	72	72	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	企業説明会等は津山圏域広域事務組合が事業化している。町としては、バーチャルオープンファクトリーサイトの積極的な活用を促し、地元企業の認知度を高めていくとともに、学生の地元企業とのつながりをつくることに注力したい。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）						⑤ 実績値及び令和6年度事業効果						⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開		
			実績額（単位：千円）						事業における重要業績評価指標（KPI）						実績値						令和6年度 事業効果	外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		実績値を踏まえた今後の事業展開	
															実績値										
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
11	ノースヴィレッジの魅力向上 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	産業建設部	-	-	13,995	21,070	17,722	14,451	指標①	ノースヴィレッジ宿泊者数（年間）	2,500	人	R8.3	-	1,700	2,085	2,486	2,325	1,993	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	R5の入国者数、ロッジ利用者数はコロナ禍から回復し、増加傾向にあったが、R6年度は入国者数、ロッジ利用者数ともに減少している。近隣市町村の観光施設等は増加傾向であるので、ノースヴィレッジの魅力をより一層PRし、集客につなげる必要がある。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
12	工業団地オープンファクトリー事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	4,098	1,498	1,188	4,972	1,416	1,416	指標①	オープンファクトリー参加学生数（小学生～大学生）（年間）	1,000	人	R8.3		1,000	0	0	0	0	地方創生に効果があった	-	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、本事業の趣旨を加味した事業を継続することが望ましい。	事業の継続	バーチャルサイトが完成したことに伴い、津山圏域地域の高校と町内小中学校に本サイトを紹介。授業等での活用を通して、地元企業の認知度向上と地域への就職を促した。今後は利用者のアンケート等を通してサイトの改善に努めていく。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
13	プロモーション専門チームの設置 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	-	-	0	0	0	0	指標①	プロモーション専門チームの設置	令和3年度までに設置	-	R4.3	-	-	未設置	未設置	未設置	未設置	地方創生に効果はまだこれから	-	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、本事業の趣旨を加味した事業を継続することが望ましい。	予定通り事業終了（次期戦略に掲載しない）	情報を素早く広報するために、各部署から情報を吸い上げ、一元的に当該情報を発信（プレスリリース）する仕組みを運用している。職員への呼びかけを強化し、情報発信能力をますます強化していきたい。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
14	情報発信による町の魅力発信 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部 産業建設部	497	242	15	18	15	22	指標①	きんとくんフェイスブックの「いいね！」の数（年間）	700	いいね！	R8.3	637	643	661	688	716	713	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に有効であった	事業の継続	きんとくんが参加したイベント等について、上記の元気なまち推進室フェイスブックの記事に対し、きんとくんがリツイート（コメント）する方法も活用し、情報発信を行った。イベント開催、出展時にきんとくんの派遣し、R7年度以降も継続的に情報発信を行う。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
15	ふるさと納税の有効活用 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	17,944	35,186	34,864	32,805	40,195	7,917	指標①	ふるさと納税寄附者数（年間）	3,000	人	R8.3	988	2,150	2,276	1,994	2,353	2,200	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	掲載サイト、新規返礼品を増やすなどの工夫を行ったが、前年度より寄附額は減少した。今後は寄附者の需要を考慮し、勝央町の強みを活かしながら寄附額増加を図っていく。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和6年度事業効果								⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標	指標値	単位	目標年月	実績値						令和6年度 事業効果	事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
													令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度						
16	「“ほどヨイ！田舎”来てみんない♪勝央体験」事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	産業建設部	2,224	0	0	0	0	0	指標①	農業体験型事業等参加者数（年間）	200	人	R8.3	126	4	157	146	61	45	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	協議会が解散し農家が独立して事業を展開しているため、町事業としての廃止はやむを得ない。ただし、関係団体等と連携を継続し、遠方から人を呼び込むなどして関係人口の創出を図られたい。	事業の廃止	協議会が解散し、農家が独立して事業を実施しているため、行政の事業としては廃止する。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
17	「“ほどヨイ！田舎”住んでみんない♪お試し住宅事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部 産業建設部	1,509	985	1,180	1,116	825	1,596	指標①	お試し住宅利用日数（3棟合計）（年間）	330	日	R8.3	-	-	310	246	268	447	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	お試し住宅の利用者の定住につながない。移住・定住相談のトータルサポート事業と連携して、移住を考えている人向けに効果的な情報発信を行われたい。	事業の継続	それぞれのお試し住宅の利用期間を短・中・長期に分けて運用を開始したことで、効率よく入居者を受け入れることが可能になったため、現在の運用を継続し移住者増に活かす。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
18	移住・定住相談のトータルサポート事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	-	-	531	524	411	687	指標①	移住者数（累計）	760	人	R8.3	-	360	540	736	823	933	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	本町は関西圏から見たら非常に地理的に優位な場所に位置している。その地の利を活かし、併せて関係人口の獲得も視野に入れながら、事業展開を図られたい。また、移住希望者に対し、創業や事業継承のサポートを手厚く展開されたい。	事業の継続	転勤などによる必然的な移住と田舎暮らしなどを目的とした自発的な移住の棲み分けが難しいため指標として掲げることに疑問がある。移住相談会などを通して町の知名度向上も見込まれるため事業は継続したい。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
19	「住んでみんない！」勝央町定住促進補助事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	-	-	1,550	4,844	2,400	3,400	指標①	空き家購入・改修助成件数（累計）	30	件	R8.3	-	15	17	23	26	30	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に有効であった	事業の継続	R6は空き家バンクへの登録数が20件（R5比+9）と大幅に増加したことから、本事業の継続により移住者の呼び込み効果を期待できる。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
20	「住んでみんない！」勝央町新築住宅普及促進事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	産業建設部	4,400	7,300	4,400	4,300	4,300	2,800	指標①	新築住宅助成件数（累計）	350	件	R8.3	171	222	255	288	318	339	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	分譲住宅開発もあり、町外からの転入者の増加にも一定の効果があると考えられる。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	①	②	③						④					⑤						⑥		⑦		
	総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名		担当部署	実績額（単位：千円）										実績値及び令和6年度事業効果										
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実績値						令和6年度 事業効果	事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由				
21	結婚支援事業 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	総務部	360	345	290	275	175	0	指標①	結婚支援員への相談件数（年間）	8	件	R8.3	8	2	7	3	0	1	地方創生に効果があった	地方創生に 効果的であ った	KPIを達成することはできなかったが、工夫を 行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが 次期戦略に 掲載しない	令和6年度の相談は1件であり、結婚を希望する 本人ではなく、家族の相談であった。婚活イベ ントについては津山圏域定住自立圏で行って おり、今後も継続していく。
指標②	婚活イベント等参加者数（年間）	15	人	R8.3	11	コロナのた め未実施	10	8	3	4														
指標③																								
指標④																								
									指標⑤															
22	子育て世代包括支援センターの充 実 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	健康福祉部	6,724	7,045	6,785	7,429	7,872	8,191	指標①	育児型ファミリーサポート事業利用者 数（年間延人数）	130	人	R8.3	116	116	135	147	146	105	地方創生に効果があった	地方創生に 効果的であ った	KPIを達成することはできなかったが、工夫を 行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	妊娠届出時の保健師の全員面談や出生後の全戸 訪問など妊娠期からの切れ目ない子育て支援 サービスを提供している。昨年度に引き続き令 和6年度も子育てボランティア養成講座を実施 し、子育てボランティアなどの増加につながっ ており、今後も担い手養成を継続していく。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
									指標⑤															
23	子どもの居場所づくり事業 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	健康福祉部 教育振興部	7,040	5,392	5,050	5,921	4,484	6,096	指標①	子育て広場利用者数（年間延人数）	4,000	人	R8.3	3,629	3,972	3,788	4,226	3,130	3,256	地方創生に効果があった	地方創生に 効果的であ った	KPIを達成することはできなかったが、工夫を 行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	保健センターで実施している子育て広場は、町 内外在住問わず親子が気軽に利用できる場とし て利用されている。令和6年度は、「マイルーム ×出張ひろば」を開始した。子育てに関わる専門 職への相談や母子保健事業など部署間を超えた 事業連携の場となっている。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
									指標⑤															
24	こども公園総合計画（仮称）の策 定 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	健康福祉部 教育振興部	-	-	-	-	-	-	指標①	町内遊び場マップに掲載する遊び場の 箇所数	10	箇所	R8.3	-	5	5	5	5	5	地方創生に効果があった	地方創生に 効果的であ った	KPIを達成することはできなかったが、工夫を 行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが 次期戦略に 掲載しない	休日開催のプレーパークや勝間田高校と協同実 施するアグリプロジェクトなど、親子が自然体 験や外遊びができる場を提供している。市内の 公園や福祉センターの芝生広場など未就学児や 児童の利用も増えており、親子が安心して遊べ る場を今後も周知する。
指標②																								
指標③													ひかりまち 緑地公園 ファーマーズ 北部運動公園 芝生広場			※評価指標 を変更希望 したい								
指標④																								
									指標⑤															

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）					⑤ 実績値及び令和6年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開	
														実績値						令和6年度 事業効果				
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
25	若者の自立支援・社会参画支援事業 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	教育振興部			1,545	2,545	3,274	3,767	指標①	はぐくみサポーター登録者数（累計）	20	人	R8.3		15	17	20	20	22	地方創生に効果があった	地方創生に 効果的であ った	KPI達成に有効であった	事業の継続	令和6年度は、新規のサポーター登録が2名あった。今後も説明会・研修会を年2回程度実施し、支援スキルの向上に努める。また、引き続き、家庭教育支援チームとの連携を図り、町内外の関係機関との情報共有を密にし、支援を続けていく。 さらに、令和8年度から、「こども未来センター」へ相談室を移転する予定であることから、乳幼児期～青年期まで幅広い年代との繋がりを築き、切れ目のない関係を支援に活かしていく。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
26	保小中連携事業 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	教育振興部	-	-	3,907	4,817	6,667	14,354	指標①	全国学力・学習状況調査において、国語、算数（数学）の正答率	全国平均以上	-	R8.3	全国平均以下	コロナのため未実施	小学校では国・算は全国平均以上、中学校は国・算は全国平均以下だが差は縮まってきている	小学校では国・算は全国平均以下、中学校は国・算ともに全国平均以下	小学校では国・算ともに全国平均以上	地方創生に効果があった	地方創生に 効果的であ った	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	令和6年度の学力向上に関しては、町内各校がそれぞれ特色のある取組を進めた。中でも勝央北小学校では、個別のデータに基づき学習の手立てを考える多層的支援システムの構築に取り組んだ。今後はより子どもの視点に立った授業改善に取り組むための事業に発展させる。不登校児童生徒数は前年度から数値の改善は見られず、全国の傾向と同じく数値は悪化し続けているが、教育委員会としては重点取組の最優先事項として取組を継続しており、SCのより一層の活用や、一人一台端末での心の健康観察の導入等、手立ての継続を行う。	
指標②	問題行動等調査における不登校児童数（小学校）	1	人以下	R8.3	-	-	2（過去5年平均）	9	11	9														
指標③	問題行動等調査における不登校生徒数（中学校）	3	人以下	R8.3	-	-	9（過去5年平均）	19	22	25														
指標④	問題行動等調査における不登校児童生徒数（完全不登校人数）	0	人	R8.3	-	-	0	0	3	4														
指標⑤	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、体力合計点	全国平均以上	-	R8.3	-	-	中学校男子以外は全国平均以上（男子体力は全国平均以上）	小学校は男女とも全国平均以上、中学校は男子の立ち幅跳び、女子のボール投げ以外は全国平均以上。	小学校は男女とも体力合計点は全国平均以上。中学校は体力合計点で女子が全国平均以上、男子が全国平均以下。															

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和6年度事業効果						⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開				
													実績値										令和6年度 事業効果		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針		今後の方針の理由	
27	学校と地域の協働事業 （④結婚・出産・子育ての希望を かなえ、教育を充実する）	教育振興部			2,096	2,445	2,636	2,960	指標①	文化の継承 お飾り作り、昔遊び等	1回以上／年	-	R8.3		1回／年	1回／年	1回／年	1回／年	1回／年	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に有効であった	事業の継続	わくわくスクールの開催日の増加については、施設の利用状況やスタッフの人数等の関係で現状では困難であるが、療育に特化した「ふたば教室」を引き続き開講し、活動の開口を広げる。 令和6年度は勝小、北小教室とも定員を超える申込みがあったことから、定員の増加も検討しつつ、子どもたちの放課後の居場所の確保と体験学習の場を引き続き提供していく。	
28	いきいき金太郎健康の郷づくり推進事業 （⑤ひとがいいきいと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	健康福祉部 税務住民部	470	225	248	337	701	1,251	指標①	金時健幸ポイント参加者（累計）	2,500	人	R8.3	2,210	2,247	2,260	2,307	2,379	2,683	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	子どもたちの肥満や体力低下が心配され、また小中学生の虫歯有病率目標未達成が懸念されるところである。金時健幸ポイント事業と連携し、町民の健康を守るため、啓発活動等に尽力されたい。	継続するが次期戦略に掲載しない	内容を見直して1年。新たな参加者の増加など見直しの効果もある程度感じられた。健康づくりに取り組むきっかけとして参加者は目標値を達成、事業も定着している。事業としては継続するが効果の指標の設定も難しく、次期戦略には掲載しない。	
									指標②	金時健幸ポイント達成者（年間）	600	人	R8.3	583	100	147	325	289	425						
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
29	公民館機能を生かしたまちづくり （⑤ひとがいいきいと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部			6,698	8,735	9,199	8,941	指標①	公民館利用者数（年間）	30,000	人	R8.3	25,408	16,223	15,993	20,534	21,230	25,209	地方創生に非常に効果的であった	地方創生に効果的であった	放課後には多くの子どもたちが集まり、地域の拠点となっている。また、様々な年代が集い、お互い交流することで子どもたちの社会性が育ち、よい居場所となっている。引き続き事業を推進されたい。	事業の継続	施設利用者数については、コロナ前までに回復してきた。各種講座や会議等、地域住民が集う場所として現状の把握を行い、問題点の改善や住民ニーズに応えていくよう居場所の提供継続していく。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
30	図書館を活用した心豊かなまちづくり （⑤ひとがいいきいと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部			8,943	9,801	9,487	9,646	指標①	図書館利用者数（年間）	56,000	人	R8.3	48,138	35,177	35,010	41,139	46,186	45,330	地方創生に非常に効果的であった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	利用者、貸出冊数、問い合わせなど利用状況も回復してきている。町民及び近隣住民の利用登録やリクエスト数も増加。7月から津山圏域定住自立圏参加市町村で広域の電子図書館事業を開始したこともあり24時間利用できる非来館者向けサービスも充実。図書館の滞在時間も長くなる傾向も続いていた。住民にとって図書館の必要性は変わらないことから、引き続き生涯学習の中心としてのサービスを継続していく。	
									指標②																
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																
31	スポーツによる健康で元気なまちづくり （⑤ひとがいいきいと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部	-	-	20,356	24,215	27,811	29,984	指標①	スポーツ施設利用者数（年間）	50,000	人	R8.3	44,900	28,920	31,317	45,840	49,919	50,700	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	スポーツ少年団の団員数が少なくなってきていることが心配される。健康の基本は運動でもあるため、運動する機会を増やすことが求められる。駅伝大会やニュースポーツ大会等、大勢の町民が参加しやすいスポーツイベントを開催するなど、引き続き事業を推進されたい。	事業の継続	施設利用者数は、順調に増加しており指標値を上回ることができた。イベント参加者数に関しても、指標値近くまで増加している。さらに参加者を増やすためにも、引き続き広報活動に努めていく。	
									指標②	スポーツイベントへの参加者数（年間）	1,500	人	R8.3	1,035	0	220	334	580	1,052						
									指標③																
									指標④																
									指標⑤																

勝央町元気なまち総合戦略 事業実施評価調書(検証事業のみ 交付金事業等を除く)

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）					⑤ 実績値及び令和6年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （10/1 有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた今後の事業展開	
														実績値						令和6年度 事業効果				
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標	指標値	単位	目標年月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業評価		外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
32	文化財の活用、普及啓発 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部	-	-	22	15	38	21	指標①	文化財普及事業等の開催数（年間）	3	-	R8.3	-	2	2	2	1	0	地方創生に効果はまだこれから	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	今後は完成した勝央ふるさとミュージアムを中心に普及啓発事業を実施していく。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
33	美術文学館事業 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部	7,178	7,178	3,994	5,857	11,031	7,402	指標①	美術文学館入館者（年間）	12,000	人	R8.3	8,072	4,478	4,840	5,857	9,392	11,916	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	20周年事業として、地域に根差した事業の企画実施を心掛けた。特別展では森の芸術祭フレンドシップ事業として町のシンボルである「金時」をテーマに絵本作家 田島征三の世界を紹介する展覧会や、森芸に併せて地域の3歳から103歳の方々が作った作品を一堂に展示したシン美育振興会「カツオノシパキ」など普及啓発活動を足掛かりに作家や地域の方々とは0から作り上げる展覧会を開催しご好評をいただいた。入館者数もほぼコロナ前の水準に戻つつあり、今後も引き続き地域に根差した当館でしか見れない出来ない展覧会やイベントをご提供していきたい。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
34	文化ホール事業 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部			15,753	21,764	16,587	20,209	指標①	文化ホール入館者数（年間）	35,000	人	R8.3	29,267	8,283	13,289	17,527	16,855	17,773	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	令和6年度は、開館20周年記念事業のため事業費・事業数共に例年より多かったが、ホールの入館者数は、依供向け公演や親子で鑑賞できる公演、アウトリーチ事業をさらに充実させていき、町民が本物の文化芸術に触れることができる機会を幼少期から継続して提供する。
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								
35	情報化・技術革新への対応 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	総務部	-	-	-	4,197	0	0	指標①	行政手続きのオンライン化	33	件	R8.3		3	0	26	27	27	地方創生に効果はまだこれから	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	標準準拠システム移行後、基幹システムへの申請情報の取込などのシステム間連携機能の実装を進め、業務効率化・手続の拡充など、オンライン申請環境を更に整備していく
指標②																								
指標③																								
指標④																								
指標⑤																								